

資料配付

平成 31 年 2 月 14 日 (木) 午後 2 時提供

提供先

大阪経済記者クラブ

問
い
合
わ
せ
先

(一財) 関西情報センター
総務企画グループ企画・広報チーム
担 当 : 田中 (照)
T E L : 06 - 6346 - 2441
F A X : 06 - 6346 - 2443

2030 年の未来社会を見通すための重要キーワード 2018 (IT 系および一般) を選定
～1 位は、IT 系で TikTok、一般で大阪・関西万博～
「破壊的イノベーションがもたらすデジタル社会研究会」
(座長 : 神戸大学大学院教授・塚本昌彦、主催 : 一般財団法人関西情報センター)

一般財団法人関西情報センター (KIIS/会長 森下俊三) は、最近の IoT、AI に代表される IT 技術の著しい技術革新によるイノベーションが、社会構造、産業構造に大きな変化をもたらすターニングポイントとしてのデジタルトランスフォーメーションが急展開するとの認識から、2030 年の生活や家庭がどのようになるか、関西大手企業の若手社員を中心に、未来社会のイメージづくりを議論する「破壊的イノベーションがもたらすデジタル社会研究会」(座長に神戸大学大学院教授・塚本昌彦) (以下、デジタル社会研究会) を主催しています。

デジタル社会研究会では、2030 年の未来社会を見据えるために有効な 2018 年の重要キーワードを、IT 系と一般に分けてそれぞれ 30 個ずつ選定しました。

IT 系では TikTok、PayPay、コインチェックを、一般では大阪・関西万博、SDGs、パワハラ・セクハラをそれぞれ 1、2、3 位として選んでいます。IT 系は主としてインパクトのあった新しい技術・サービスが、一般では主として大いに話題になった重大ニュースにかかわるキーワードが選ばれています。これらを現代社会の状況と変化を表す指標ととらえ、今後の社会への影響を考える材料とすることが有効と考えます。ここに公表することで多くの人とそれを共有したいと思います。

尚、デジタル社会研究会では、2 年間の成果として、2030 年の未来社会イメージとして、「買い物」「食事・家事」「コミュニケーション・地域活動」「街・住空間」「防犯・安全」「娯楽・スポーツ」「移動・旅行」「健康・医療・介護」などのさまざまなシーンを個別テーマとして想定して未来におけるイメージづくりを検討しており、今回発表の重要キーワード 2018 (IT 系・一般) とともに中間報告書にまとめて公表する予定です。さらに、4 月頃、大阪駅近辺でシンポジウムを開催する予定です。

- 発行資料 : 重要キーワード 2018 (IT 系および一般)
「破壊的イノベーションがもたらすデジタル社会研究会」紹介資料
- 「破壊的イノベーションがもたらすデジタル社会研究会」事務局
一般財団法人関西情報センター 事業推進グループ (澤田、長尾)
<http://www.kiis.or.jp/digitalsociety/>
TEL:06-6346-2641 FAX: 06-6346-2443 E-mail: rstaff@kiis.or.jp